

Take your time
自分の時間を生きて
人と自分を大事にし
一歩ずつ前へ進む

帯山中

progress

おびぶろ

不定期発行

文責
熊本市立帯山中学校
教頭(公認心理師) 田中慎一郎
tanaka.shinichiro@
city.kumamoto.lg.jp

将来



もがいて生きるあなた贈る

～自分の人生で必ず出会う夢と人～

「Take your time」直訳すると「自分の時間を取る」となります。みなさんはこの言葉の意味を知っていますか？実はこれは、私がスリランカの日本人学校で教員をしていた時に知った言葉です。

ある日現地の人に仕事を頼まれました。私はその人に締め切りが知りたくて「いつまでに仕上げればいいの？」と聞きました。すると「Take your time」という言葉が返ってきたのです。なんかいい響きだなあと感じ、意味も分からず「OK!」と答えたのですが、日本語に訳すと「ごゆっくり」という意味だったことを後で知りました。

スリランカの人たちって、そもそも日本人のようにせかせか生きておらず、ゆっくりしています。だから、この言葉をスリランカの人

に対して使うと、頼んだ仕事は一向に出来上がってこないことが多々ありました。でも、好きな言葉なのでつい頻繁に使ってしまい、何度も失敗しました。

そんな失敗をしてもこの言葉を使う理由が私にはありました。なぜなら、私がこの言葉にもう一つの意味を勝手に重ねていたからです。もう一つの意味、それは「自分の時を生きる。」という意味です。下のコラムのタイトルにもしていますが、「ぼちぼちいこう」が良いのです。景色を楽しみながら生きるぐらいのスピードが良いのです。生き急ぐ必要なんて一つもありません。

ひょっとすればみなさんの中には、将来の夢とかやりたいことが一向に見つからず焦っている人もいるかもしれません。キラキラ

目を輝かせながら夢を語るクラスメートを見て、何も描けない自分はなんてつまらない人間だろうと感じてしまっている人もいるかもしれません。それで良いではありませんか。そうやってもがいているあなたが素晴らしいのです。他の誰のものでもない自分の人生を、あなたはまさに今そうやって生きているのです。

大人に「あなたたちの可能性は無限大だ!」と言われて、毎日何かを追い立てられて過ごしていませんか。焦って無理やり描いた夢よりも、ぼちぼち生きる中でふと出会う夢の方が私は好きです。恋愛に例えるならば、好きな人は作るものではなく出来るものです。夢も同じです。無いから描くものではなく、きっと毎日を一生懸命もがきながら生きているうちに自然に抱く

ものだと私は思います。そう考えると、夢を持っているということより、毎日をもがきながらも生きているということが素晴らしいということがわかります。

安心してください。あなたが出会わなければならない大切な夢や人は、この先必ずちゃんとあなたの前に現れます。出会いにタイミングは人それぞれなので、大事なはその出会いを見過ごすことです。早く出会うことだけが素晴らしいではありません。

重要なのは、走らなくてもよいからゆっくり歩みを進めることです。一歩足を前に出すことだけに集中していれば、出会うべく夢や人に必ず出会えます。それらは、当然他人の人生ではなく、自分の人生の中で待っています。だからこそ、他人の人生を生きるはだめなのです。みなさんが自分の人生を生きるのを願っています。

ぼちぼちいこう

little by little



ハンバーガーかおにぎりかと聞かれれば、断然コメ派の田中です。と思っていたら、あるファーストフード店が中学の頃ライスバーガーなるものを発売したんですよ。あれにはやられましたね～▼ところでみなさん、おびぶろもいよいよ最終号になったので一つ告白をします。ハンバーガー屋さんのドライブスルーってありますよね。実は私、高校生の時あれを一人でチャリでしたことがあります…(絶対に真似しないでくださいね)別にその姿を人に見せるためでも、今のようにネットに投稿するためでもありません。ただ単に、店に入る時間がなかったのでドライブスルーで買おうと思ったからです。▼車列の中に高校生の自転車が入ります。変な感じです。。。いよいよ私の番です。店員さんは意外に冷静。あれ??なんか話しくい…そうなんです!マイクと画面は自転車から見ると下の方についているのです。▼やってみてわかることってあります。周囲に迷惑をかける行為はいけません、迷ったら動いてみることです。私は、どんなに急いでいても自転車でドライブスルーするのは不便ということがわかり、その1度きりの経験で終わりました。▼動いてみたら、期待する結果が出ない時があります。しかし、動かなければよかったと思うのは間違っています。このような動きをすれば上手いかないんだという貴重な情報をあなたは得たのです。そんな姿をみなさんに見せたくて、帯山中ではいろんな取組を行ってきました。みなさんの心に、変わった教頭がいたことがちょっと残るのであれば私は幸せです。